

事務事業名 高齢者等緊急通報機器設置

区分	No	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	3	誰もが安心して暮らせるまちをつくる
施策	2	高齢者福祉の確立
小分類	2	高齢者福祉の充実
主要な施策	2	ひとり暮らし老人の支援
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 8 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	高齢・介護グループ
-----	-------	-------	-----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	一人暮らし高齢者等に緊急通報機器を貸与することにより、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	慢性疾患等により、常時注意が必要な一人暮らし高齢者等に緊急通報機器（本体、ペンダント型送信機、ガス・熱・煙センサー）を貸与し、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行った。 【事業実績】 貸与台数：214台 緊急通報件数：32件 緊急外通報件数：220件
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	事業を継続しながら、機器を活用した日常生活の不安解消や人命の安全確保の新たな手法等を検討し、より良いサービスの提供に努める。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市高齢者等緊急通報機器設置事業運営要綱

事業費（財源内訳）の推移

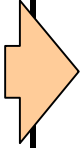
《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	8,853	9,435	10,353	10,353	10,353
事業費 合計			8,853	9,435	10,353	10,353	10,353

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	緊急通報機器設置者数	人	目標値	210	210	220	220	220
			実績値	196	214			
	緊急等通報件数	回	目標値	400	400	400	400	400
			実績値	264	252			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
慢性疾患等により、常時注意が必要な一人暮らし高齢者等に、日常生活の不安などがあつた。	緊急通報機器（本体、ペンダント型送信機、ガス・熱・煙センサー）を貸与し、日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行った。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？ 	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 一人暮らし高齢者等の日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることを目的としているため。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？ 	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 超高齢社会のなか、住み慣れた地域で安心して生活を継続するためには、必要のある事業。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？ 	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 委託することにより、労力・財政負担は少ない。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？ 	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を行い、住み慣れた地域での生活の継続を支援できた。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	一人暮らし高齢者等の日常生活の不安解消や人命の安全確保、火災などによる被害の未然防止を図り、福祉の向上を図ることは、住み慣れた地域で安心して生活を継続するために必要である。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

改善	備考	これまでの実績を踏まえ、必要な機能の精査を行い、より効率的な手法を検討すること。
----	----	--